

川西市産業ビジョン（案）（概要版）

産業ビジョンの位置付け

○「第6次川西市総合計画」の「歴史・観光」「商工振興」「農業」「雇用就労・働く場の創出」の補完・具体化を図るもの。

産業ビジョン後期計画の計画期間

○令和6（2024）年度から令和9（2027）年度の4年間。

川西市産業ビジョン（令和2～9年度）

前期（令和2～5年度）

後期（令和6～9年度）

産業ビジョン後期計画の構成

○本編では、産業振興の基本方針と取り組みで施策展開の方向性を示し、資料編において、前期計画及びポストコロナを見据えた地域経済対策の事業を振り返りしている。
○資料編の産業を取り巻く潮流では、今回の産業ビジョンに反映していないものを含めて、今後、本市に影響を及ぼすであろう事象を記載し、次期産業ビジョンに繋げていくことを想定している。

本編		資料編	
序章	産業に関わる社会経済情勢	第1章	産業ビジョン前期計画の振り返り
第1章	川西市産業ビジョン後期計画について	第2章	関係事業者などへのヒアリング
第2章	産業振興の基本方針と取り組み	第3章	産業の状況
第3章	産業ビジョンの推進	第4章	産業を取り巻く潮流
		第5章	産業ビジョン推進委員会
		第6章	用語解説

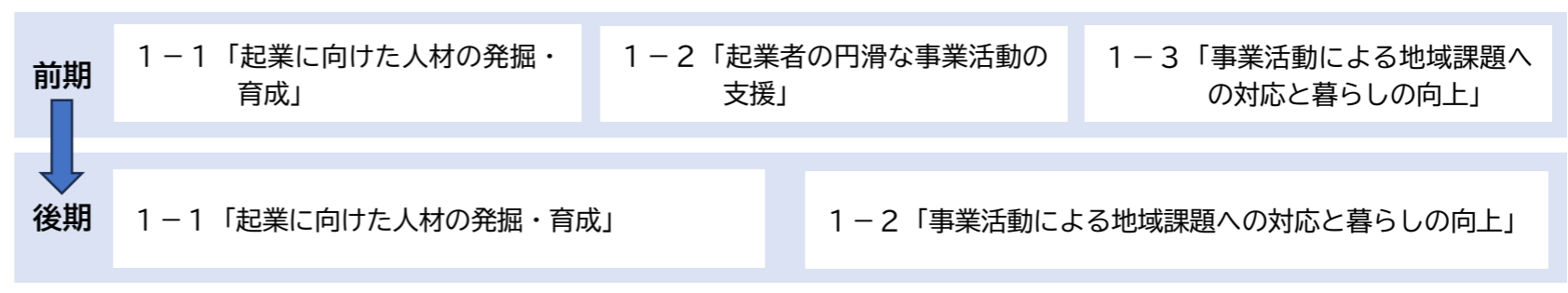
基本方針の考え方

○後期計画にあたるため、前期計画の基本方針の骨格を継承している。
産業ビジョン推進委員会で議論する上で、主要施策を追加、統合している。

産業振興の基本方針と主要施策（変更点）

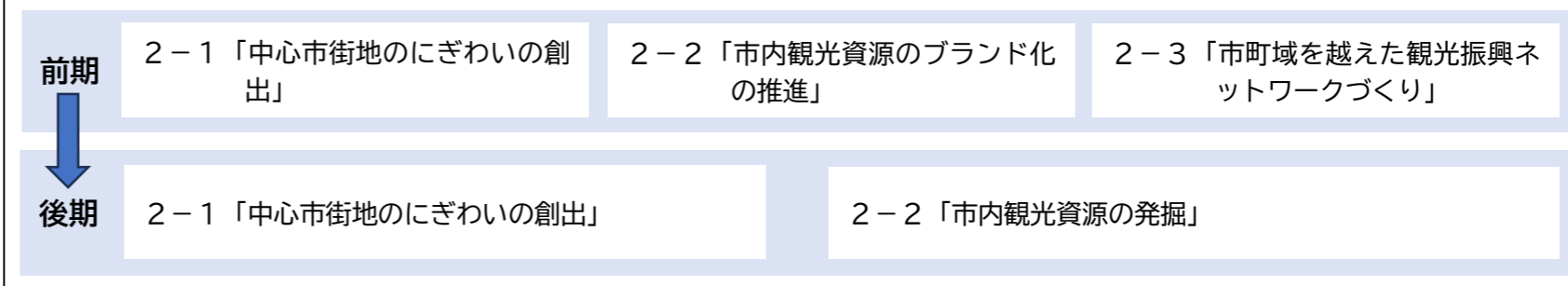
基本方針1「しごとの創出と暮らし・まちの活性化」

○市内のコワーキングスペースが開設されたことに伴い、1-2「企業者の円滑な事業活動の支援」を1-1「起業に向けた人材の発掘・育成」に統合する。



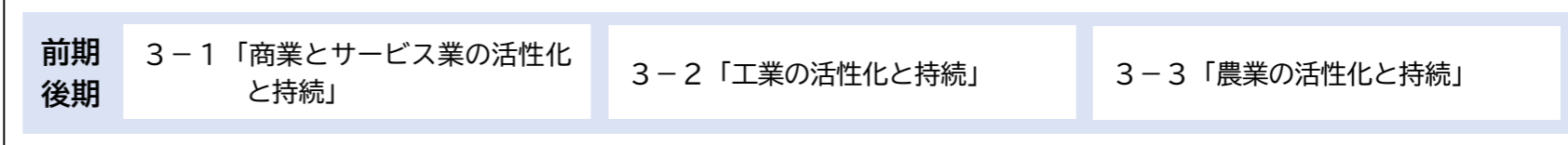
基本方針2「まちのにぎわいと歴史・自然体験による交流の活性化」

○市内にある観光資源を磨き上げるために、2-2「市内観光資源のブランド化の推進」、2-3「市町域を越えた観光振興ネットワークづくり」を統合し、2-2「市内観光資源の発掘」に変更する。



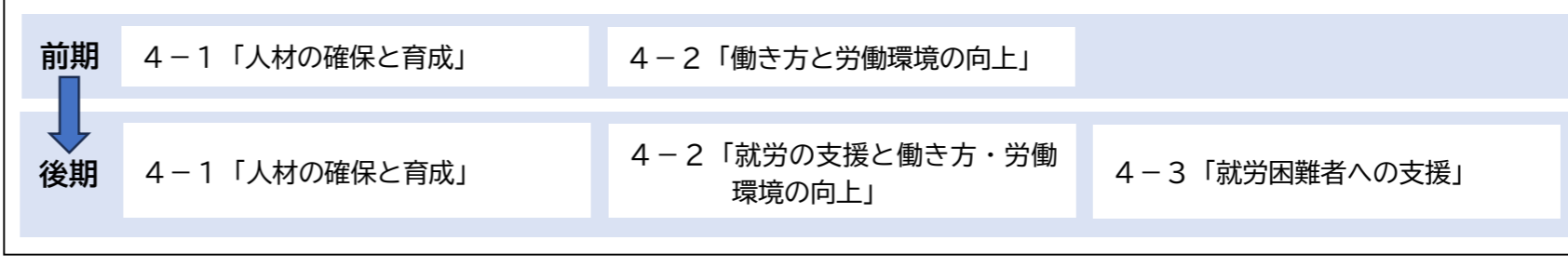
基本方針3「既存産業の持続と活性化」

○変更なし。



基本方針4「産業を担う人材確保と育成」

○事業者、労働者、休職者、就労困難者とそれぞれの立場を支援する必要性から体系を整理する。



産業ビジョンの推進体制

○アクションプランを作成し、推進状況の把握や評価指標の取りまとめを行い、結果を産業ビジョン推進委員会に報告し、課題や対応の方向性について検討・審議する。

